

栗真小だより



令和4年2月4日発行

一人一人がありのままの自分で暮らせる社会をめざして！

ある日、家を建てている最中にとっても強い風が吹き、大工が屋根から落下し重傷を負う事故が起こりました。知らせを聞いたその大工の娘 A さんは大変なショックを受けました。その日の朝も、A さんが作ったお弁当を渡しながら、来週一緒にドライブに行く約束をしたところでした。

A さんは、事故からしばらくして、人づてに事故のことを聞いた B さんから、「お気の毒に、しばらくはお母さんと二人で力を合わせて頑張っね」と言われました。A さんは、えっ、と不思議な顔をしました。

さて、A さんはなぜ不思議な顔をしたのでしょうか。皆さんはどのようなことを考えますか。

実は、屋根から落下したこの大工は、A さんの母親だったのです。

B さんは、大工は男性の仕事であるという固定観念から、重傷を負ったのは A さんの父親であると思い込んでしまっていたのです。

(津市人権教育広報あけぼの31号より)

私たちは、B さんのように、「〇〇だから、きっと〇〇だろう」という捉え方を知らず知らずのうちにしていないでしょうか。こうした思い込みや決めつけ・偏見は、自分や人を生きづらくさせます。

年明けより新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、三重県にも「まん延防止等重点措置」が適応されています。連日「過去最多の感染者！」の報道がなされていますが、憶測や偏見で人を傷つけていないでしょうか？

人はいつもと違う状況や不安になると、普段と違った行動をとってしまうことがあります。そんな時こそ、自分が試されるのだなあと思います。私たち一人一人が自分の中にある思い込みや偏見に気付き、ありのままの自分で暮らせる社会について、どうあるべきかを考えていかなければならないと思います。

学校では、1月24日～28日に「人権を考える会」を予定していましたが、コロナ禍で延期になっていますが、「気付こう 伝えよう 受け止めよう」をテーマに、低・中・高学年に分かれて、各学年に応じた身近な人権について考えたいと思っています。実施後は、各学年の便りにて、話し合いの様子を紹介させていただきたいと考えています。



ご家庭でも一度、自分たちの心の中にある人権課題について、考えてみてください。

<くるりんペーパー事業！>

ご協力ありがとうございました！

くるりんペーパー事業にご協力いただきありがとうございました。みなさまから回収させていただきました紙箱が、トイレペーパーに生まれ変わりました。栗真小学校では、1年間で245個のトイレペーパーを津市から配布していただきました。さっそく、各トイレに設置して、使用しています。ご協力ありがとうございました。

学校では、身近にできるSDGsとして、津市のくるりんペーパー事業に参加し、紙箱のリサイクルに取り組んでいます。お菓子の空箱など、不要となった紙箱を学校までお持ちください。

なお、ビニールや金属など紙以外のものが付いている紙箱やリサイクルマークのついていない紙は回収されません。それらをはがしてお持ちください。また、回収されるものは、紙製のものに限り、段ボール等は回収されませんので、ご了承ください。

身近にできるSDGsに参加してみてください！



2月の行事予定

4日(金) 入学説明会

7日(月) 1・2年生 命の授業(出会い授業) コロナ禍により延期

委員会活動コロナ禍により中止 14:45下校

10日(木) 授業参観 コロナ禍により中止

14日(月) クラブ(コロナ禍により中止)

15日(火) 6年生 地域の方から学ぼう(出会い授業)

16日(水) 全校 メッセージ集会(児童会)

18日(金) 6年生 薬物乱用防止教室(出前学習)

18日(金) 令和3年度栗真小学校学校運営協議会

21日(月)~22日(火) 北郊地区青少年育成協議会 登校指導

25日(金) 6年生 中学生による学校説明会

